



# 平成 18 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 4 月 27 日

上場会社名 株式会社アルプス技研

(コード番号: 4641 東証第一部)

(URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 池松 邦彦

(TEL: (042) 774 - 3333)

責任者役職・氏名 取締役経営企画部長 山崎 國秀

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 (内容) :  有・ 無  
 原価差異は棚卸資産に配賦せず、売上原価に含めております。  
 その他の影響額が僅少なものにつき一部簡易的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・ 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・ 無  
 連結 (新規) ー 社 (除外) ー 社 持分法 (新規) ー 社 (除外) ー 社

## 2. 平成 18 年 12 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (金額については、百万円未満を切り捨てとしております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 12 月期第 1 四半期	5,124	5.5	316	△1.3	278	△9.1	107	△39.1
17 年 12 月期第 1 四半期	4,858	2.1	320	△33.1	305	△35.5	175	△35.5
(参考)17 年 12 月期	20,536		1,589		1,601		801	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 12 月期第 1 四半期	10	86	10	79
17 年 12 月期第 1 四半期	18	01	17	80
(参考)17 年 12 月期	78	23	77	42

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

### 1. 当第 1 四半期の概況

当第 1 四半期 (平成 18 年 1 月 ~ 平成 18 年 3 月) における国内経済環境は、企業の設備投資の拡大に加え、個人消費も堅調に推移し、前期に引続き景気は回復基調を維持しております。

このような環境の中、当第 1 四半期の連結業績につきましては、技術者の派遣事業が堅調に推移いたしました結果、売上高は 51 億 24 百万円 (前年同四半期比 5.5% 増) となりましたが、経常利益につきましては、業務系ソフト開発子会社等の利益減により、2 億 78 百万円 (同 9.1% 減) となりました。当期純利益につきましては、子会社の業績不振による実効税率の上昇及び特別利益 (前期寄付金収入等) の減少により、1 億 7 百万円 (同 39.1% 減) となりました。

### 2. セグメント別の業績

#### (ア) アウトソーシングサービス事業

アウトソーシングサービス事業の売上高は、技術者派遣に対する需要が旺盛であり、派遣単価改善等が進んだ結果、49 億 77 百万円 (構成比 97.1%) (前年同四半期比 8.3% 増)、営業利益は子会社の原価上昇等により 6 億 1 百万円 (同 1.3% 増) にとどまりました。

#### (イ) その他事業

その他事業は大手得意先からの受注減によって売上高が減少したため、1 億 47 百万円 (構成比 2.9%) (前年同四半期比 43.6% 減)、営業損失は 17 百万円となりました。

(注) 1. セグメント別の業績の営業利益に関しては管理部門等に関わる費用を除いております。

2. 事業の種類別セグメントを変更しておりますので、前年同期比較にあたっては、前年同期分を変更後の区分に組み替えて行っております。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	10,686	5,476	51.2	555 08
17年12月期第1四半期	9,926	5,063	51.0	518 35
(参考)17年12月期	10,542	5,777	54.8	582 79

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	422	△41	△40	1,452
17年12月期第1四半期	313	△43	△128	853
(参考)17年12月期	1,085	△181	△519	1,101

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

## キャッシュ・フローの状況

連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は14億52百万円(前年同四半期比70.1%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## 1. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は4億22百万円(前年同四半期比35.1%増)となりました。これは主に仕入債務及び未払金等の増加によるものであります。

## 2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は41百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。これは主に無形固定資産の取得の減少等によるものであります。

## 3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は40百万円(前年同四半期比68.2%減)となりました。これは主に短期借入金の純増加によるものであります。

## 3. 平成18年12月期の連結業績予想(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間	10,700	720	390
通期	22,300	1,750	950

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)96円29銭

## [連結業績予想に関する定性的情報等]

今後の状況は、技術者の派遣事業は引続き堅調に推移するものと予想しており、また、派遣事業以外の業績の落ち込んでいる事業につきましても業績回復を見込んでおります。従いまして、売上高、経常利益及び当期純利益につきまして、平成18年2月13日公表の予想値に変更はありません。なお、上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報により判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

以上

## 1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I. 流動資産					
1. 現金及び預金	1,446,605	847,965	598,639	70.6%	1,095,842
2. 受取手形及び売掛金	3,056,959	2,962,471	94,488	3.2%	3,150,634
3. 有価証券	5,592	5,590	1	0.0%	5,592
4. たな卸資産	229,336	245,711	△16,375	△6.7%	221,148
5. その他	451,396	405,866	45,529	11.2%	512,474
流動資産合計	5,189,890	4,467,606	722,284	16.2%	4,985,691
II. 固定資産					
1. 有形固定資産	3,771,809	3,669,678	102,130	2.8%	3,593,934
2. 無形固定資産	165,867	193,468	△27,601	△14.3%	177,755
3. 投資その他の資産	1,558,505	1,595,559	△37,054	△2.3%	1,785,520
固定資産合計	5,496,182	5,458,706	37,475	0.7%	5,557,210
資産合計	10,686,072	9,926,313	759,759	7.7%	10,542,902
(負債の部)					
I. 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	182,395	116,761	65,633	56.2%	161,509
2. 短期借入金	1,640,000	1,729,980	△89,980	△5.2%	1,300,000
3. その他	2,954,846	2,399,266	555,579	23.2%	2,475,605
流動負債合計	4,777,241	4,246,008	531,232	12.5%	3,937,115
II. 固定負債					
1. 退職給付引当金	364,506	382,515	△18,009	△4.7%	364,959
2. その他	51,464	229,790	△178,326	△77.6%	454,793
固定負債合計	415,970	612,306	△196,336	△32.1%	819,752
負債合計	5,193,212	4,858,315	334,896	6.9%	4,756,868
(少数株主持分)					
少数株主持分	16,665	4,842	11,822	244.2%	8,665
(資本の部)					
I. 資本金	1,555,179	1,530,952	24,227	1.6%	1,551,559
II. 資本剰余金	1,993,194	1,968,962	24,231	1.2%	1,989,573
III. 利益剰余金	1,876,860	1,577,390	299,469	19.0%	2,203,369
IV. その他有価証券評価差額金	104,395	52,033	52,361	100.6%	94,472
V. 為替換算調整勘定	9,468	△6,150	15,619	△253.9%	708
VI. 自己株式	△62,903	△60,034	△2,869	4.8%	△62,314
資本合計	5,476,195	5,063,155	413,039	8.2%	5,777,368
負債、少数株主持分及び資本合計	10,686,072	9,926,313	759,759	7.7%	10,542,902

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I. 売上高	5,124,814	4,858,934	265,880	5.5%	20,536,988
II. 売上原価	3,922,072	3,720,330	201,741	5.4%	15,526,185
売上総利益	1,202,742	1,138,603	64,138	5.6%	5,010,802
III. 販売費及び一般管理費	886,600	818,413	68,186	8.3%	3,420,987
営業利益	316,142	320,189	△4,047	△1.3%	1,589,814
IV. 営業外収益	15,714	19,226	△3,511	△18.3%	72,446
V. 営業外費用	53,663	33,435	20,228	60.5%	61,167
経常利益	278,193	305,980	△27,787	△9.1%	1,601,094
VI. 特別利益	8,985	20,778	△11,792	△56.8%	86,755
VII. 特別損失	1,139	6,243	△5,104	△81.8%	247,890
税金等調整前四半期(当期) 純利益	286,039	320,515	△34,476	△10.8%	1,439,959
法人税、住民税及び事業税	153,063	136,350	16,713	12.3%	741,076
法人税等調整額	25,345	6,661	18,683	280.5%	△108,260
少数株主利益	552	1,555	△1,002	△64.5%	5,216
四半期(当期)純利益	107,078	175,948	△68,870	△39.1%	801,926

### 3. 要約四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	増 減	(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
I. 資本剰余金期首残高	1,989,573	1,968,870	20,703	1,968,870
II. 資本剰余金増加高				
増資による新株発行	3,620	—	3,620	20,606
自己株式処分差益	—	92	△92	97
合計	3,620	92	3,528	20,703
III. 資本剰余金四半期末(期末)残高	1,993,194	1,968,962	24,231	1,989,573
(利益剰余金の部)				
I. 利益剰余金期首残高	2,203,369	1,797,956	405,412	1,797,956
II. 利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	107,078	175,948	△68,870	801,926
III. 利益剰余金減少高				
配当金	394,042	341,914	52,128	341,914
役員賞与	39,544	54,600	△15,055	54,600
合計	433,586	396,514	37,072	396,514
IV. 利益剰余金四半期末(期末)残高	1,876,860	1,577,390	299,469	2,203,369

#### 4. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	286,039	320,515	1,439,959
減価償却費	56,599	56,752	248,775
連結調整勘定償却額	—	2,662	2,662
引当金の増加額	69,944	463,643	257,290
売上債権の増加(△)・減少額	97,967	64,584	△121,352
たな卸資産の増加(△)・減少額	△6,139	120,390	148,001
仕入債務の増加・減少(△)額	18,970	△59,339	△16,613
役員賞与の支払額	△39,544	△54,600	△54,600
その他	336,378	△227,249	△117,885
小計	820,216	687,360	1,786,236
法人税等の支払額	△408,828	△391,628	△750,471
その他	11,412	17,300	49,752
営業活動によるキャッシュ・フロー	422,799	313,032	1,085,516
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△19,547	△21,841	△63,091
無形固定資産の取得による支出	△8,078	△20,081	△39,740
投資有価証券の取得による支出	—	—	△111,952
投資有価証券の売却による収入	—	6,877	81,335
賃貸固定資産の取得による支出	—	△1,149	△26,764
その他	△13,391	△6,943	△21,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,017	△43,139	△181,495
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加・純減少(△)額	340,000	270,000	△69,980
長期借入金の返済による支出	—	△55,000	△145,000
配当金の支払額	△394,042	△341,914	△341,914
その他	13,264	△1,492	37,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,778	△128,406	△519,450
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	9,759	438	5,231
V. 現金及び現金同等物の増加額	350,763	141,925	389,803
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	1,101,434	711,631	711,631
VII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,452,197	853,556	1,101,434

## 5. セグメント情報

	当第1四半期連結会計期間（自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日）				
	アウトソーシング サービス事業 （千円）	その他事業 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	4,977,294	147,520	5,124,814	—	5,124,814
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	168	—	168	(168)	—
計	4,977,462	147,520	5,124,982	(168)	5,124,814
営業費用	4,375,989	164,972	4,540,962	267,710	4,808,672
営業利益 （又は営業損失）	601,472	(17,452)	584,020	(267,878)	316,142

	前第1四半期連結会計期間（自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日）				
	アウトソーシング サービス事業 （千円）	その他事業 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	4,597,399	261,534	4,858,934	—	4,858,934
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	177	—	177	(177)	—
計	4,597,576	261,534	4,859,111	(177)	4,858,934
営業費用	4,003,867	303,025	4,306,892	231,851	4,538,744
営業利益 （又は営業損失）	593,709	(41,490)	552,219	(232,029)	320,189

	前連結会計年度（自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日）				
	アウトソーシング サービス事業 （千円）	その他事業 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	19,275,450	1,261,537	20,536,988	—	20,536,988
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	1,120	—	1,120	(1,120)	—
計	19,276,570	1,261,537	20,538,108	(1,120)	20,536,988
営業費用	16,562,185	1,322,246	17,884,432	1,062,741	18,947,173
営業利益 （又は営業損失）	2,714,385	(60,709)	2,653,675	(1,063,861)	1,589,814

従来、事業の種類別セグメントを「派遣型業務事業」、「請負型業務事業」、「製品・商品等販売事業」、「教育等事業」の4区分としておりましたが、前中間連結会計期間より「アウトソーシングサービス事業」、「その他事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結会計期間の種類別セグメントについては、変更後のセグメント区分で表示しております。